

●解剖学第1講座 Department of Anatomy

1. 所属構成員等

教授	影山幾男, 笹川一郎 (併任)
准教授	吉村 建
講師	竹澤康二郎
助教	小林一広
客員教授	熊木克治
非常勤講師	浅見知市郎, 阿部隆士, 稲富道知, 小林圭一, 村上和也, 野中幸治, 村山敏明, 澤口正俊, 時田幸之輔, 長谷川雅子, 小林千紘, 鈴木 了, 前田信吾, 奈良貴史, 里田隆博, 宮脇 誠, 宮脇佳子

2. 研究テーマ

1. 頭頸部の形態形成学と臨床解剖学 Morphogenesis and clinical anatomy of the head and neck
2. 歯の人類学 Dental anthropology
3. 各種脊椎動物の舌及び口腔粘膜の微細構造に関する比較形態学的研究 Comparative morphological study on the fine structure of the tongue and oral mucosa in mammalian species
4. 舌並びに口腔粘膜の比較形態学 Comparative morphology of lingual and oral mucosa
5. 舌並びに口腔粘膜の外的環境因子による形態変化 Morphological analysis of lingual and oral mucosa affected by various kinds of environmental factors
6. 脊椎動物の歯の発生についての微細構造学のおよび組織細胞化学的研究 Ultrastructural and histo/cytochemical studies on the tooth development in vertebrates
7. 脊椎動物硬組織のバイオミネラリゼーションの機構と進化 Evolutionary development and mechanisms on biomineralization in vertebrate hard tissues
8. ヒトの歯の形態学のおよび組織学的研究 Anatomical and histological studies on human teeth
9. 神経線維解析による末梢神経の形態学的研究 Morphological study of the peripheral nervous system using a technique of the nerve fiber analysis

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

記載事項なし

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部研究費

1. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤(C), (新規), 2019~2023, 深層学習を応用した舌粘膜生体画像の超解像変換と疾病徴候認識アルゴリズムの開発, 吉村 建(代表), 山際伸一, 土田智子, 岩崎信一, 中村直樹, 浅沼直樹(分担), 2210000円

8. 研究業績

A. 著書

1. 1) 上野博司(監修), 影山幾男(監修), 守口龍三(監修): 痛み・鎮痛の教科書. 株式会社ナツメ社, 東京都, 2020. 978-4-8163-6772-4.
2. 1) 笹川一郎, 寒河江登志朗(分担): 人体内の鈣物・硬組織. 日本鈣物科学会編: 鈣物・宝石の科学事典. 1版, 朝倉書店, 東京, 2019, 322-323. 978-4-254-16276-9.

B. 原著

1. Terada K, Kameda T, Kageyama I, Sakamoto M. Estimation of three-dimensional long axes of the maxillary and mandibular first molars with regression analysis. ☆◎◇Anatomical Science International. 2020; 95: 126-133. doi : 10.007/s12565-019-00506-1.
2. Edama M, Takeishi M, Kurata S, Kikumoto T, Takabayashi T, Hirabayashi R, Kageyama I (10th) (10 authors). Morphological features of the inferior fascicle of the anterior inferior tibiofibular ligament.. ☆◎◇Scientific Reports. 2019; 9: doi : 10.1038/s41598-019-46973-4.
3. Edama M, Takabayashi T, Inai T, Hirabayashi R, Ikezu M, Kaneko F, Kageyama I (8th) (8 authors). Morphological features of the posterior intermalleolar ligament. ☆◎◇Surgical and Radiologic Anatomy. 2019; 41: 1441-1443. doi : 10.1007/s00276-019-02295-8.
4. Edama M, Takabayashi T, Inai T, Hirabayashi R, Ikezu M, Kaneko F, Kageyama I (8th) (8 authors). Morphological features of the cervical ligament. ☆◎◇Surgical and Radiologic Anatomy. 2020; 42: 215-218. doi : 10.1007/s00276-019-02364-y.
5. Edama M, Takabayashi T, Inai T, Hirabayashi R, Ikezu M, Kaneko F, Kageyama I (8th) (8 authors). Morphological features of the deep component of the posterior inferior tibiofibular ligament. ☆◎◇Surgical and Radiologic Anatomy. 2020; in press: doi : 10.1007/s00276-019-02417-2.
6. Shimizu S, Edama M, Ikezu M, Kanta M, Kaneko F, Kageyama I. Morphological features of the posterior oblique ligament of the ulnar collateral ligament of the elbow joint. ☆◎◇Surgical and Radiologic Anatomy. 2020; 42: 243-248. doi : 10.1007/s00276-020-02423-9.
7. * Sasagawa I, Ishiyama M, Yokosuka H, Mikami M, Oka S, Shimokawa H. Immunolocalization of enamel matrix protein-like proteins in the tooth enameloid of spotted gar, *Lepisosteus oculatus*, an actinopterygian bony fish. ☆◎◇Connect Tissue Res. 2019; 60: 291-303. doi : 10.1080/03008207.2018.1506446.
8. * Yoshimura K, Ono K, Shindo J, Iwasaki SI, Kageyama I. Comparative morphology of the lingual papillae and their connective tissue cores in the tongue of the Abyssinian black-and-white colobus (*Colobus guereza*). ☆◎◇Anatomical Science International. 2019; 94: 225-237. doi : 10.1007/s12565-019-00478-2.
9. Iwasaki SI, Yoshimura K, Shindo J, Kageyama I. Comparative morphology of the primate tongue. ☆◎◇Annals of Anatomy. 2019; 223: 19-31. doi : 10.1016/j.aanat.2019.01.008.
10. Tsuchida S, * Yoshimura K, Nakamura N, Asanuma N, Iwasaki SI, Miyagawa Y. Non-invasive intravital observation of lingual surface features using sliding oral mucoscopy techniques in clinically healthy subjects. ☆◎◇Odontology. 2020; 108: 43-56. doi : 10.1007/s10266-019-00444-4.

C. 解説・総説

1. 影山幾男. JREC認定リフレクソロジストだからこそ,もっとよく身体の仕組みを知ろう! 消化器系第2回. Holos. 2019; 55: 9-11.
2. 影山幾男. JREC認定リフレクソロジストだからこそ,もっとよく身体の仕組みを知ろう! 消化器系第3回. Holos. 2019; 56: 9-11.
3. 影山幾男. JREC認定リフレクソロジストだからこそ,もっとよく身体の仕組みを知ろう! 筋系第1回. Holos. 2020; 57: 9-11.

D. 報告・紀要

1. 影山幾男. 第124回日本解剖学会総会・全国学術集会開催報告. 解剖学雑誌. 2019; 94: 32-33.
2. 影山幾男. 第13回肉眼解剖学セミナー・新潟報告集. 2019;

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 緑川沙織,時田幸之輔,小島龍平,相澤幸夫,熊木克治,影山幾男. 背側肩帯筋および背側斜角筋の支配神経に関する考察. 第125回日本解剖学会総会・全国学術講演, 山口県宇部市, 2020年3月25日~27日
2. 布施裕子,時田幸之助,小島龍平,相澤幸夫,熊木克治,影山幾男,平崎鋭矢. . 第125回日本解剖学会総会・全国学術講演, 山口県宇部市, 2020年3月25日~27日
3. 金子史弥,江玉睦明,池津真大,松澤寛大,鈴木由佳子,平林怜,影山幾男. 第5中足骨近位部に付着する組織の解剖学的特徴-付着領域・付着面積の検討-. 第125回日本解剖学会総会・全国学術講演, 山口県宇部市, 2020年3月25日~27日
4. 相澤幸夫,後藤遼佑,安藤未来,金澤潤,熊木克治,影山幾男. 頭頸部に様々な軽度の破格の多出した1例について. 第125回日本解剖学会総会・全国学術講演, 山口県宇部市, 2020年3月25日~27日
5. 江玉睦明,高林知也,稲井卓真,池津真大,金子史弥,松澤寛大,平林怜,影山幾男. 後下頸腓靱帯の形態学的特徴. 第125回日本解剖学会総会・全国学術講演, 山口県宇部市, 2020年3月25日~27日
6. 池津真大,江玉睦明,松澤寛大,金子史弥,清水蒼平,平林怜,影山幾男. 前腕屈曲回内筋群共同腱の形態学的特徴. 第125回日本解剖学会総会・全国学術講演, 山口県宇部市, 2020年3月25日~27日
7. 小林一広,奈良貴史,影山幾男. 湖雲寺遺跡跡出土の江戸時代人骨を用いた階層間における齧蝕状況の比較. 第125回日本解剖学会総会・全国学術講演, 山口県宇部市, 2020年3月25日~27日
8. 笹川一郎. 歯のエナメロイドとは何か. 第37回化石研究会学術大会, 埼玉県長瀬, 2019年7月20~21日
9. 笹川一郎, 三上正人, 石山巳喜夫. EnamelとGanoine; 魚類の歯の進化. 第21回日本進化学会学術大会, 北海道札幌市, 2019年8月7~10日
10. 笹川一郎, 岡 俊哉, 三上正人, 横須賀宏之, 石山巳喜夫. 歯のエナメル質様硬組織の硬骨魚類段階における分化. 第61回歯科基礎医学会学術大会, 東京都, 2019年10月13~14日
11. 竹澤康二郎. 上顎神経・下顎神経を鰓弓性神経として考える. 第40回肉眼解剖学懇話会, 山口県宇部市, 2020年3月24日
12. 江玉睦明, 金子史弥, 池津真大, 影山幾男. Posterior intermalleolar ligamentの形態学的特徴. 第2回足の構造と機能研究会, 大阪府大阪市, 2019年6月1~2日
13. 江玉睦明, 高林知也, 影山幾男. On the anatomical relationship of the anterior tibiofibular ligament, the calcaneofibular ligament, the posterior tibiofibular ligament. 第11回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 北海道札幌市, 2019年6月13~15日

14. 江玉睦明, 影山幾男, 高林知也, 菊元孝則, 中村絵美, 伊藤渉, 平林怜, 稲葉洋美, 熊崎昌, 三瀬貴生, 大森豪. 後下脛腓靱帯の形態学的特徴. 第30回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 神奈川県横浜市, 2019年11月16～17日
15. 江玉睦明, 高林知也, 稲井卓真, 平林怜, 池津真大, 金子史弥, 松澤寛大, 影山幾男. 前距腓靱帯, 踵腓靱帯, 後距腓靱帯の解剖学的関係性. 第24回日本基礎理学療法学会, 新潟県新潟市, 2019年11月30～12月1日
16. 江玉睦明, 高林知也, 稲井卓真, 池津真大, 金子史弥, 松澤寛大, 平林怜, 影山幾男. 後下脛腓靱帯の形態学的特徴. 第24回日本基礎理学療法学会, 新潟県新潟市, 2019年11月30～12月1日
17. 金子史弥, 江玉睦明, 池津真大, 松澤寛大, 平林怜, 影山幾男. 第5中足骨近位部に付着する組織の解剖学的特徴～付着領域・付着面積の検討～. 第24回日本基礎理学療法学会, 新潟県新潟市, 2019年11月30～12月1日
18. 池津真大, 江玉睦明, 清水蒼平, 松澤寛大, 金子史弥, 平林怜, 丸山紗永, 佐藤有稀, 木由佳子, 山崎朋美, 影山幾男. 肘尺側側副靱帯および屈曲回内筋群共同腱の Type 分類. 第24回日本基礎理学療法学会, 新潟県新潟市, 2019年11月30～12月1日
19. 金子史弥, 江玉睦明, 池津真大, 松澤寛大, 平林怜, 鈴木由佳子, 丸山紗永, 佐藤有稀, 清水蒼平, 山崎朋美, 大森豪, 影山幾男. 第5中足骨近位部に付着する組織の解剖学的特徴～付着領域の検討～. 第30回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 神奈川県横浜市, 2019年11月16～17日
20. 清水蒼平, 江玉睦明, 池津真大, 金子史弥, 松澤寛大, 平林怜, 丸山紗永, 佐藤有稀, 鈴木由佳子, 山崎朋美, 大森豪, 影山幾男. 肘尺側側副靱帯の後斜走線維の形態学的特徴. 第30回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 神奈川県横浜市, 2019年11月16～17日
21. 池津真大, 江玉睦明, 松澤寛大, 金子史弥, 清水蒼平, 平林怜, 丸山紗永, 鈴木由佳子, 佐藤有稀, 山崎朋美, 大森豪, 影山幾男. 肘尺側側副靱帯の前斜走線維の形態学的特徴. 第30回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 神奈川県横浜市, 2019年11月16～17日
22. 鈴木由佳子, 江玉睦明, 金子史弥, 池津真大, 松澤寛大, 平林怜, 清水蒼平, 佐藤有稀, 丸山紗永, 山崎朋美, 大森豪, 影山幾男. リスフラン靱帯・底側靱帯の形態学的特徴. 第30回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 神奈川県横浜市, 2019年11月16～17日
23. 金子史弥, 江玉睦明, 池津真大, 松澤寛大, 鈴木由佳子, 平林怜, 影山幾男. 第5中足骨近位部に付着する組織の解剖学的特徴～付着領域・付着面積の検討～. 第19回新潟医療福祉学会, 新潟県新潟市, 2019年10月26日
24. 池津真大, 江玉睦明, 松澤寛大, 金子史弥, 清水蒼平, 平林怜, 丸山紗永, 鈴木由佳子, 佐藤有稀, 山崎朋美, 大森豪, 影山幾男. 肘尺側側副靱帯および前腕屈筋群共同腱の形態学的特徴. 第19回新潟医療福祉学会, 新潟県新潟市, 2019年10月26日

8-G 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

1. 影山幾男. インプラントに必要な解剖学講義と小実習. 新潟再生歯学研究会, 教育講演, 新潟市, 2019年4月21日
2. 影山幾男. 何故解剖学が必要か!. 愛知学院大学口腔外科学同門会, 教育講演, 愛知県名古屋市, 2019年5月18日
3. 影山幾男. インプラント埋入手術における解剖学的リスク(危険性). 第38回日本顎顔面インプラント学会教育研修会, 特別講演, 愛知県名古屋市, 2019年9月8日
4. 影山幾男. ヒトの発生. 第505回沖縄県立博物館文化講座, 教育講演, 沖縄県那覇市, 2019年7月20日
5. 笹川一郎. 比較解剖からみた歯のバイオミネラリゼーションの進化. 第14回バイオミネラリゼーションワークショップ, 特別講演, 柏, 2019年11月8日